

第2章 個人の尊重と日本国憲法 1節 人権と日本国憲法

1 人権の歴史

教科書P36～37

◎人権思想の成立

()とは、人は生まれながらにして持っている人間としての権利のことです。人間はだれもかけがえのない個人として尊重され、平等にあつかわれ、自らの意思に従って自由に生きることができなければなりません。それを権利として保障したのが()です。

人権が保障されるまでには、人々の長年にわたる努力がありました。特に17世紀から18世紀にかけての近代革命のときには、人権の思想が、身分制に基づく国王の支配を打ち破るうえで大きな力になりました。そのため、近代革命のときに出されたアメリカ()やフランス()などでは、すべての人間は生まれながらにして人権を持つと宣言されてきました。

◎人権思想の発展と広がり

近代の人権宣言で保障されたのは、表現の自由や信教の自由などの()でした。そして、19世紀には、自由な経済活動が盛んになり、()経済が発展しました。しかし、それとともに、社会の中の()の差が広がり、労働者は低賃金での長時間労働を強いられました。

そこで、普通選挙運動や労働運動が高まりました。その結果、各国で男性の()権が認められるようになり、次第に女性にも広がりました。また、20世紀に入ると、人々の人間らしい生活を保障しようとする()が認められるようになりました。1919(大正8)年のドイツの()は、「人間に値する生存」の保障などの社会権を取り入れた最初の憲法として有名です。

第二次世界大戦後、人権は各国の憲法で広く保障されるようになりました。さらに、人権は国際連合の()などによって国際的に保障されてきており、世界共通の理念となっています。

◎国際問題と多文化社会

日本では、明治時代に、ヨーロッパやアメリカから人権の思想が伝えられました。しかし、1889(明治22)年に発布された()では、国民は主権者である()からあたえられる「
」を持つと定められ、その権利は法律によって()のものでした。実際に、政府を批判する政治活動がしばしば抑圧されました。人権はだれもが生まれながらに持ってあり、法律によっても()という真の人権思想の確立は、()の制定まで待たなければなりません。

☆今日の要点をチェック！～今日の重要語句をまとめよう～

○近代革命に影響をあたえた思想家

- ・()・・・『統治二論』で、抵抗権を説いたイギリスの思想家。
- ・()・・・『法の精神』で、三権分立を説いたフランスの思想家。
- ・()・・・『社会契約論』で、人民主権を説いたフランスの思想家。

- | |
|--|
| ①人間が生まれながらにして持っている権利を何という？ () |
| ②20世紀に入り、人間らしい生活を保障する権利を何という？ () |
| ③1919年にドイツで制定された、②の権利を保障した憲法を何という？ () |

第2章 個人の尊重と日本国憲法 1節 人権と日本国憲法

2 立憲主義と日本国憲法

教科書P38～39

◎憲法と立憲主義

()には、憲法、法律、命令、規則など、さまざまなものがある。このうち、国のあり方の根本を定める法が()です。憲法は国の基礎となる()であって、憲法に反する法律や命令は効力を持たない。

国の政治権力は強大で、国民の自由をしぼることができる。そこで、この政治権力から()を守り、保障していくために、憲法によって政治権力を制限する考えが生まれた。これを()という。この考えは、政治が人の支配によってではなく、()に基づき行うことを求めている。

◎国の政治の仕組み

憲法は、大きく分けて、「()」と「()」の二つの部分から構成されている。このうち、国の政治のしくみについて、多くの憲法では()という考え方を採用している。これは、国の権力を()、()、()の三つに分けて、それぞれを別の機関にあてることで、()を防ぎ、国民の権利や自由を守るという考え方です。

三権のうち()は、法律を制定する権限のことです。法律は、法の中で()の次に強い効力を持っている。()は、その法律を実施する権限です。()は社会の中の争いを、法に基づいて解決する権限です。日本では、立法権は()に、行政権は()に、司法権は()に与えられている。

◎日本国憲法の制定

1945(昭和20)年8月、日本は()を受け入れて降伏し、第二次世界大戦は終わった。そして、日本は()を捨て、平和で民主的な政府を作ることになった。政府が初めに作った憲法改正案は天皇主権を維持していたため、GHQは民主化が不十分であるとして自ら草案を作成し、政府はそれを基に改正案を作り直した。改正案は、帝国議会で審議され、一部修正のうえ可決された。

()は、1946年11月3日に公布された後、1947年5月3日に施行された。

日本国憲法は、戦前の天皇主権を否定して()の原理を採用し、人権の保障を強化している。また、多くの犠牲を出した戦争と戦前の軍国主義への反省に基づいて、平和を求めて戦争の放棄を宣言している。

()、()、()は、日本国憲法の三つの基本原理です。

☆今日の要点をチェック！～今日の重要語句をまとめよう～

- | |
|--|
| ①国の基本法で最高法規を何という？ () |
| ②憲法で政治権力を制限するという考え方を何という？ () |
| ③国家権力を立法権・行政権・司法権に分け、権力集中を防ぎ、人権を守るためのしくみを何という？ () |

◎国民主権

日本国憲法の基本原理の一つである（ ）は、国の政治の決定権は国民が持ち、政治は国民の意思に基づいて行われるべきであるという原理です。全ての人間は自由で平等であるため、国の政治は、一部の人々だけでなく、国民全員によって決定されなければならない。国民主権とは、このような（ ）の思想の現れです。

（ ）の下では、国民一人一人の意見を尊重し、話し合いによって決定することが求められる。そのために、国の政治では、主権者である（ ）によって選ばれた代表者が（ ）で決定するという（ ）が採用されている。

国民主権を確かなものにするためには、国民一人一人が政治に積極的に参加していく必要がある。特に、国会の議員を選ぶ（ ）は、国民にとって大切な機会です。また、日常から政治や社会の動きに注目し、他の人と政治について話し合ったりすることを通じて、考えを深めていくことも重要です。

◎憲法改正

日本国憲法は、国の（ ）である憲法の改正について、一般の法律の改正とは異なる、慎重な手続きを定めている。

憲法改正原案が国会に提出されると、（ ）と（ ）で審議される。それぞれの総議員の（ ）以上の賛成で可決されると、国会は国民に対して（ ）をする。その後、その改正案について満20歳以上の国民による投票（ ）が行われ、有効投票の（ ）の賛成を得ると、憲法が改正される。

憲法改正において国民投票が採られているのは、憲法が国の政治権力を制限し、国民の人権を保障するという重要な法であるため、国民主権の原理をより強く反映させるべきだと考えられているからです。

◎「象徴」としての天皇

日本国憲法では、（ ）は主権者ではなく、日本国と日本国民統合の「 」となり、その地位は主権者である（ ）の総意に基づくものと定められた（憲法第1条）。天皇は国の政治についての権限を持たず、憲法に定められている（ ）のみを行う。天皇が国事行為を行うときは、内閣による（ ）と（ ）が必要で、その責任は（ ）が負う。また、天皇は、国事行為以外にも、国際親善のための外国訪問や式典への参加、被災地の訪問など、法的、政治的な権限の行使に当たらない範囲で、公的な活動を行っている。

☆今日の要点をチェック！～今日の重要語句をまとめよう～

○日本国憲法の基本原理

- : ()・・・国の政治は国民が決定権をもち、国民の意思に従い行うという原理。
- : ()・・・戦争を放棄し、恒久の平和のために努力するという原理。
- : ()・・・個人を尊重し、人としての権利を保障するという原理。

①日本国憲法において天皇の地位は何と表されているか？ ()

②日本国憲法で定められている天皇の行為を何という？ ()

第2章 個人の尊重と日本国憲法 1節 人権と日本国憲法
4 日本の平和主義 教科書P42～43

◎平和主義と憲法第9条

日本は、第二次世界大戦で他の国々に重大な損害をあたえ、自らも大きな被害を受けた。そこで、日本国憲法は、戦争を放棄して世界の恒久平和のために努力するという（ ）をかけた。憲法第（ ）条は、戦争を（ ）し、（ ）を持たず、（ ）を認めないと定めている。

日本は国を防衛するために（ ）を持っている。自衛隊と憲法第9条の関係について、政府は、主権国家には（ ）があり、憲法は「自衛のための（ ）の実力」を持つことを禁止していないと説明している。一方で、自衛隊は憲法第9条の考え方に反しているのではないかという意見もある。

◎日米安全保障条約

日本は防衛のために、アメリカと（ ）（ ）を結んでいる。この条約は、他国が日本の領域を攻撃してきたときに、日本とアメリカが共同で対応することを約束している。そのため日本は、アメリカ軍が日本の領域内に駐留することを認め、（ ）をはじめ、各地にアメリカ軍基地が設置されている。

◎自衛隊と国際貢献

自衛隊は近年、日本の防衛だけでなく、（ ）としてさまざまな活動を行っている。例えば、国際平和協力法（PKO協力法）に基づいて、カンボジアや東ティモールなどでの国際連合の（ ）（ ）に参加してきた。さらに、イラク戦争のときに復興支援を行ったり、ソマリア沖などで海賊対策として船舶を援護したりしてきた。このような自衛隊の海外派遣については慎重な意見もある。

また、東日本大震災といった自然災害などのときに、国民の生命や財産を守る災害派遣も、自衛隊の重要な任務の1つです。

◎世界平和を目指して

日本は1945（昭和20）年、（ ）と（ ）に原子爆弾を投下され、多くの犠牲者を出した。（ ）は、多くの人々を一瞬のうちに死傷させ、放射線の後遺症によって被爆者の健康に長く影響を及ぼす。日本は、核兵器を「（ ），（ ），（ ）」という（ ）をかけた。核兵器の廃絶と軍縮による世界平和を推進することが、国際社会において日本の果たすべき役割なのです。

☆今日の要点をチェック！～今日の重要語句をまとめよう～

- | |
|--|
| ①日本国憲法第9条に示された基本原理を何という？ （ ） |
| ②日本が他国から攻撃された時のアメリカとの共同防衛を定めた条約を何という？
（ ） |
| ③核兵器を「持たず、作らず、持ち込ませず」という原則を何という？ （ ） |